

スタルドレン®



www.jorenku.dk



JORENKU スタルドレン®



スタルドレン® は国際的に承認を受けた研究室でテストされたデンマークの商品です。そして、今日衛生資材として世界中で使用されています。

スタルドレン® は環境に優しく、そして最も頻繁に発生するバクテリアやカビで実証済みの効果を持っています。(資料参照)

スタルドレン® は燐フリー、ペーハー指数7のため、床や窓を焦がしたり腐食したりしません。そして、更に重要な事は、家畜の薄い皮膚を乾燥させないので、感染や病気を案内しそしてバクテリアの進入路である亀裂発生をもたらさない事です。手袋の使用は必要ありません。

スタルドレン® は、人や家畜が呼吸困難や臭気迷惑無く畜舎を行動できる範囲でアンモニアを結合します。

スタルドレン® は湿気や水滴を吸収しますので、非常に湿気の高い畜舎では特に効果的です。

スタルドレン® は畜舎環境を消毒清浄し、感染プレッシャーを削減しそしてこれで持って健全な農場を確保します。

スタルドレン® は全ての家畜に使用できます。そしてプロの畜産家にとっては手放せない商品となります。

スタルドレン® は人のみならず家畜にも無害です。

JORENKU スタルドレン®



スタルドレン® 酪農用

スタルドレン® は湿気、臭気、バクテリアそしてカビに対して広域効果を持つ粉末状の衛生資材です。

スタルドレン® を酪農や子牛では次のように使用します。

週2回1㎡当り一握りの量(50-100g)のスタルドレン® を散布します。これは短期間に強烈な感染低下となるでしょう。特にじめじめした状況或いは病気発生で散布量と頻度を増加します。(毎日)

繋ぎ牛舎では湿気がいくつかのバクテリアやカビに多量の増殖をもたらす可能性を寄与し、これで持って例えば乳房炎や色々な蹄傷害を発生する寝床の最後部にスタルドレン® を散布します。

放し飼い牛舎では上述のようにスタルドレン® を使用します。しかし、牛が寝返りを打てる幅広い牛房では散布量増加は已むを得ないでしょう(牛房全体を処理する)。

麦藁踏み込み式牛舎では週1回1㎡当り一握りの量(50-100g)のスタルドレン® を散布します。

清浄された分娩牛房では牛房が消毒されるように床全体にスタルドレン® を散布します。この後、綺麗で新鮮な敷き料を添加し、最後に再びエリア全体にスタルドレン® を散布します。これは、新しく生まれた子牛が出来る限り綺麗な環境で生まれられるように子牛の出産毎に実施されます。これは牛と子牛の両方で感染病を予防します。

子牛ボックスには週2回1㎡当り一握りの量(50-100g)のスタルドレン® を散布します。ハエが居付いているボックスコーナーは入念に散布致します。

下痢 発生時には下痢が終わるまで毎日スタルドレン® を散布します。



JORENKU スタルドレン®



養豚用

ジェイ・エヌ・ヨレンク社からの畜産家への贈物
スタルドレン® は湿気、臭気、バクテリアそしてカビに対して広域効果を持つ粉末状の衛生資材です。

スタルドレン® を養豚では次のように使用します。

分娩豚舎では分娩前に豚房全体にスタルドレン® を散布します。
1㎡当り一握りの量(50-100g)を使用します。分娩後3日続けてスタルドレン® を散布します。その後、離乳まで週当り2回散布。母豚の後ろ、飼槽周辺、子豚休 息場そして豚房で他のじめじめした所にスタルドレン® を散布します。ここがバクテリアの繁殖場所です。

離乳豚房では3日続けてスタルドレン® を散布します。その後、週当り2回散布。

休息エリアそして豚房の湿った場所を目標に散布します。

肉豚舎では週当り1-2回スタルドレン® を散布します。これはベターな環境をもたらし、そして感染プレッシャーを明確に低下させる効果を持っています。

雄豚豚舎、交配豚舎そして妊娠母豚豚舎では豚房全体にスタルドレン® を散布します。1㎡当り一握りの量(50-100g)を使用します。

病豚房では床全体にスタルドレン® を毎日散布します。

出荷室や受け入れ豚舎では感染の危険性を低減するため、豚の出荷や受入れの前後で床全体にスタルドレン® を散布します。

空舎ではスタルドレン® の成分がウイルスに良い効果を持っているので、スタルドレン® をブローアで有利に送風散布出来ます。



JORENKU スタルドレン®



スタルドレン® 養鶏用

スタルドレン® は湿気、臭気、バクテリアそしてカビに対して広域効果を持つ粉末状の衛生資材です。

採卵鶏にはスタルドレン® を次のように使用します。

新しく雌鶏を導入する前に巣箱にスタルドレン® を散布します。各巣箱に約一握りの量(50-100g)のスタルドレン® を散布します。床表面全体(1㎡当り約100g)にスタルドレン® を散布します。250㎡の床表面積で25kg入りの1袋に相当します。

環境が絶えずハイレベルであるように、床全体と巣箱で週に1回はスタルドレン® を使用するよう心掛けて下さい。即ち、バクテリアは退治され、アンモニアは結合

されそして湿気は吸収される事です。これで追剥怪我を最小限に抑えます。

スタルドレン® はサルモネラやカンピロバクターバクテリアに対して非常に効果的な商品です。(資料参照)

ブロイラー鶏舎でのスタルドレン® :

1500㎡の清浄された空のブロイラー鶏舎で75kgのスタルドレン® (㎡当り50g)をプロアー或いは散布車のどちらかで散布します。この後、敷き料を導入し、その上にスタルドレン® 50kgを散布します。そしてこの後にブロイラーを導入し、そして食肉処理場出荷まで週に1回散布車でスタルドレン® 50kgを散布します。湿った鶏舎環境或いはバクテリア問題ではスタルドレン® の量を増やします。

空のブロイラー鶏舎でプロアーを利用すれば、スタルドレン® はウイルスにも良い効果をもたらすでしょう。

スタルドレン® は中性です。これは、環境に非常に優しい事を意味します。また、雌鶏の脚や産卵にも良い効果を示します。スタルドレン® は余り埃を立てず、散布が簡単でそして鶏舎で心地良い匂いをもたらします。



JORENKU スタルドレン®



スタルドレン®馬用

スタルドレン®は湿気、臭気、バクテリアそしてカビに対して広域効果を持つ粉末状の衛生資材です。

スタルドレン®はその乾燥効果とカビ除去効果で馬に於ける多孔質の蹄と蹄叉腐爛(ていさふらん)発生を減少する。

蹄叉腐爛(ていさふらん)で蹄の下に直接スタルドレン®で治療する。

馬にはスタルドレン®を次のように使用します。

排泄物を除去した後、床表面が乾燥しアンモニア臭が最小限になるよう
1㎡当り約

1-3握りの量(50-100g/1握り)のスタルドレン®を散布します。

厩房に敷き料を添加し、そしてハエの卵やウジが乾燥するよう縁に沿ってスタルドレン®を振り掛けします。

その後、湿った場所や敷き料が交換される場所にスタルドレン®を使用します。ハエの卵やウジが乾燥した状態を維持するため厩房の縁に沿ってスタルドレン®を週に2-3回振り掛けます。

清浄された仔馬房では厩房が消毒されるように床エリア全体にスタルドレン®を散布し、その後綺麗で新鮮な敷き料を添加します。
最後に再びエリア全体に、新しく生まれた子馬が出来る限り綺麗な環境で生まれるように、スタルドレン®を散布します。これは牝馬と子馬の両方で感染病を予防します。



JORENKU スタルドレン®



スタルドレン®羊と山羊用

スタルドレン®は湿気、臭気、バクテリアそしてカビに対して広域効果を持つ粉末状の衛生資材です。

羊と山羊にはスタルドレン®を次のように使用します。

子羊房で：子羊房を清掃し、子羊房の床全体エリアにスタルドレン®を散布します。全てのエリアがスタルドレン®でカバーされるように、1㎡当り約1-2握りの量(50-100g/1握り)のスタルドレン®を散布します。この後、敷き料、例えば麦わらを散布し、そして1㎡当り約1-2握りの量(50-100g/1握り)のスタルドレン®を再び散布します。ハエの卵やハエのウジ虫が乾燥するように縁に十分な量のスタルドレン®を振りかけます。

新しく生まれた子羊や子ヤギが最善の人生のスタートを切れるように羊の分娩毎にスタルドレン®を振りかけます。

踏み込み式の麦わら床の畜舎で：麦藁を散布する前に、床全体に1㎡当り約1握りの量(50-100g)のスタルドレン®を散布します。麦藁追加毎にその上にスタルドレン®を散布します。



JORENKU スタルドレン®

AnalyCen 

Lantmannen Analycen MS

CVR nr. 17 14 86 72

Vesterballevej 4 . DK-7000 Fredericia Tlf. (+45) 75

94 50 30, fax (+45) 75 94 50 37

www.analycen.dk

添付資料：テスト番号DKE016078－06とDKE007477－06に関する分析証明書

試験方法：

10mlの生理食塩水にスタルドレン4gを溶解した水溶液を試験区、生理食塩水9mlを対照区とし、それぞれ9種の菌(1ml)を加え、試験を実施しました。1時間後、48時間後で室温でCFU/mlを計測した結果が下記になります。

菌の種類	単位 CFU / ml			
	スタルドレン		スタルドレン無散布	
	1時間	48時間後	1時間	48時間後
大腸菌	< 10 CFU/ml	< 10 CFU/ml	140 mio CFU/ml	> 200 mio CFU/ml
アスペルギルス	< 100 CFU/ml	< 100 CFU/ml	150.000 CFU/ml	500.000 CFU/ml
クロストリジウム	< 100 CFU/ml	< 100 CFU/ml	20 mio CFU/ml	1,9 mio CFU/ml
レンサ球菌	< 10 CFU/ml	< 10 CFU/ml	43 mio CFU/ml	1,9 mio CFU/ml
サルモネラ ネズミチフス菌	< 10 CFU/ml	< 10 CFU/ml	> 10 mia CFU/ml	> 1mia CFU/ml
黄色ブドウ球菌	< 10 CFU/ml	< 10 CFU/ml	100 mio CFU/ml	1,2 mia CFU/ml
ブタ連鎖球菌	< 10 CFU/ml	10 CFU/ml	1500 CFU/ml	6 mio CFU/ml
カンピロバクター	< 10 CFU/ml	< 10 CFU/ml	6 mio CFU/ml	> 10 mio CFU/ml
肺炎桿菌	40 CFU/ml	40 CFU/ml	4,2 mio CFU/ml	36 mio CFU/ml

※ mio = million (1,000,000=百万)、mia = billion(1,000,000,000 = 10億)



JA/Staldren/BRO/0224

JOENKU

Teglvaerksvej 11, DK 4733 Tappernoeye
+45 56 21 40 70 | jorenku@jorenku.dk